

～生まれ育った故郷を農業で元気にしたい～

森 智子さん（今治市（旧越智郡玉川町））

「森のともだち農園」

愛媛県農業指導士 1963年生まれ

ホームページ <http://www.moritomo.com/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/moritomo>



☆経営概況☆

主な農作物：ブルーベリー（60a 2000本）、マコモタケ（60a）

主な加工品：ブルーベリージャム、マコモタケ加工品

加工場：1棟（46㎡）

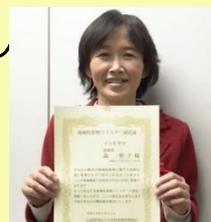
☆ここがポイント☆

平成14年に、地区でマコモタケやブルーベリー、ウドを特産品として栽培を開始したのを契機に「森のともだち農園」の代表として就農し、平成20年に、更なる経営の多角化を目的に「株式会社（農業生産法人）」を設立しました。

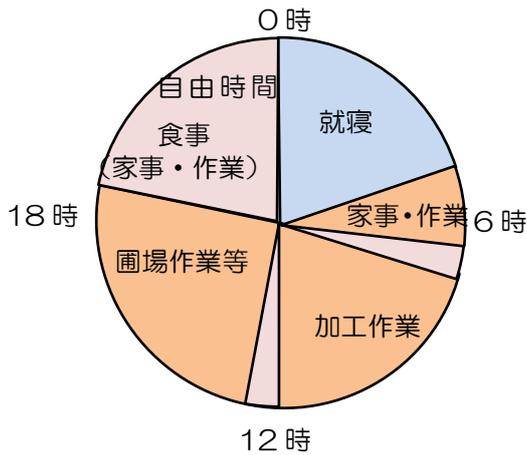
現在は、地元食品会社等と連携し、マコモタケやブルーベリーの商品開発にも取り組んでいます。平成25年10月には、新商品の開発・加工や、その販売店舗の整備を行うため「6次産業化総合化事業計画」の認定を受け、農産物や加工品の販売活動にも積極的に取り組んでいます。

マコモタケは、自社のキャラクター「マコモマン」を作成し、販売促進してきたことや、「全国マコモタケシンポジウム」の開催などが認められ、平成27年度地域特産物マイスターに認定されました。ブルーベリーはおひめ様のように大切に育てているという意味を含め、「媛ベリー」として商標登録を行いブランド化を図っています。ホームページで農園や地域の情報を提供するほか、様々な商談会に参加して商品売り込み、県内外との取引も多く行っています。

また、グリーン・ツーリズムのメニューとして、マコモタケやブルーベリーの収穫・加工体験を提供し都市住民など多くの人との交流を行っています。



【一日のライフスタイル（一例）】



【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
					何らかの作業をしている。	イベント参加

【普段の生活について】

野菜ソムリエや食育マイスターの資格を取得しており、「さいさいきて屋」からの依頼を受け、クッキングスタジオのプロデューサーとして子供たちへの食育指導や一般消費者への地産地消の推進に力を入れています。

「今治農業女子」をはじめとする農家女性組織はもちろん、地域の街づくり組織やボランティアグループなど色々な活動に参加し、ネットワークを広げています。

新たな資格取得のための講座への参加や、地元ラジオ局への出演や講演依頼、視察の対応など多忙な毎日を送っています。



☆これからの夢や目指すもの☆

今一番関心があるのは「食育」です。子供たちに地元農産物や伝統料理の素晴らしさを伝えることによって、心の中に「ふるさと」を育ててやりたいと思います。

農業を通じた地域の活性化をすすめ、高齢化が進む玉川人たちが「もう一度頑張ってみよう」と思って頑張ってもらったり、若い人たちが「ここで働きたい」と思って帰ってきてもらえるといいなと思っています。

そして、玉川に住む人たちがみんなが自分の町に誇りを持ち、幸せを感じながら生活していけることが大きな夢です。

☆メッセージ☆

「生まれ育った故郷を元気にしたい」・・・その思いで15年間突っ走ってきました。頑張る姿を見て、昨年から息子が一緒に農業をやってくれるようになり、「森のともだち農園」も新たなステージが始まっています。「ここが好き」であれば力が湧いてきます。皆さん一緒に頑張りましょう！！